

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

内26	日本のモダニズム建築の意義と保存についてのシンポジウム	日本のモダニズム建築の意義と保存について考え捉え直すことで、新たな価値付帯と魅力創造を実現し、次世代への継承を行う事を目的として、公開参加型のシンポジウムを実施した。	1,000	公演、展示	
		これまで大阪万博の遺産(レガシー)は、183日間の記録を中心に語られてきた。万博の成功は多くの来場者があり、皆がその思い出を現在もいきいきと語りついでいることから知ることができる。当時、市井の人々、小学生、高校生たちにとって大阪万博が多かれ少なかれ人生のターニングポイントとなった。世界で活躍する建築家たちが、高校生であった時期に大阪万博を見たことが、将来、未来を決定するうえで、影響があったとの発言は、大阪万博やオリンピックを開催する意義を、開催期間の記録、コスト面のみでなく、人々の思い出もレガシーとして「今も生きる万博」を捉えることができたと思われる。			
	一般社団法人 関西環境開発センター	【実施地等】 東京都 大阪府			
		【実施期間】 2017/2/25～3/26			
http://www.bmkkc.or.jp/expo70pavilion/index.html					